

平成19年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成19年3月26日	記入者		連絡先	780 - 1403
平成18年度部名	企画部	課名	地域振興課	課長名	天野眞一
平成19年度部名	市民協働推進部	課名	津久井地域自治区事務所	課長名	天野眞一
事務事業名	地域自治区運営事業				
予算上の事務事業名	地域自治区運営事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35110		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第1節 輝き魅力ある都市の創造				
施策名	第1施策 都市の効果的な演出				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	地域自治区に関する協議、地域創生まちづくり協働事業交付金交付要綱、新市市民交流事業補助金支給要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)	▼	5 事業開始年度	平成18年度	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)
津久井地域に設置した地域自治区によって、市民の声を行政に反映させ、市民と行政の連携、協働による住民自治を推進する。					市民団体、NPO等
(3) 平成18年度事業の内容(活動)いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
新市市民交流事業補助金実績(1件)	補助額 - 100,000円	補助事業内容 - 環境学習事業			
地域創生まちづくり協働事業交付金(5件)	補助額 - 3,407,000円	交付金内容 - 緑化推進事業等			
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移	[単位：千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	6,711	9,722	9,722
一般財源	0	0	6,711	9,722	9,722
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	671	972	972
事業コスト合計	0	0	7,382	10,694	10,694
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	地域創生まちづくり協働事業交付金			対象名称 と単位	交付金(円)
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	3,407	5,000	5,000
対象数	0	0	5	7	7
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	681,400	714,286	714,286
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.05	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	助成対象地区数	指標式と指標の説明		助成対象地区（実績） / 助成対象地区（目標）	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	6.0		
目標	0.0	0.0	6.0	7.0	7.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	助成金額(単位千円)	指標式と指標の説明		助成額 / 予算額 × 100	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	3407.0		
目標	0.0	0.0	5000.0	5000.0	5000.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	68.1		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		本事業については、市町村合併に伴い、地域自治区の魅力を創出するための事業であり、実施主体である市民団体を支援していく必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
本事業については、事業開始初年度であり、今後多くの市民団体等に事業の実施を働きかけていく必要がある。			今後、地域自治区の広報紙等を通じて、制度内容の周知を図っていく必要がある。なお、本事業については、実施3年を目途に見直しを行う方針である。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			